

# 1型糖尿病の治療を あきらめない

1型糖尿病をもつ若者の就学・就労支援のための医療費助成プログラム（岡山方式）

## EDP-Okayama

EduCare, DiaFutures Program Okayama

## 岡山で始まる、新しい支援のかたち

1型糖尿病は自己免疫異常やウイルス感染が原因とされ、幼児を含め突然発症します。生涯にわたりインスリン補充が必要です。近年は自動運転機能付きのインスリンポンプが登場し、QOLを保ちながら血糖管理を大きく改善し、現在では世界中で推奨される治療法となっています。

しかし20歳を超えて小児慢性特定疾病の医療費助成が終了すると、月3万円以上の自己負担（3割負担の場合）が生じ、治療を続けられなくなる若者も少なくありません。

そこで岡山済生会病院と日本IDDMネットワークは協働して、インスリンポンプ療法を受ける患者さんを対象に医療費助成制度を開始しました。若者が安心して日本で受けられる良質の治療を継続しながら、学業や仕事に専念できる環境づくりを目指します。

## 医療費助成の概要

**助成額：** 本人所得に応じて月額 4,000 円～ 17,500 円を助成（隔月受診の場合、最大 31,000 円）

**助成対象：** インスリンポンプ療法を受けている 25 歳までの 1 型糖尿病患者さん

※小児慢性特定疾病医療費助成対象者は除く。  
※当院にて1型糖尿病治療中の方。

**助成期間：** 2025年4月～（受付は2025年6月から。ただし、2025年4月にさかのぼって適用）

※本助成事業は、認定特定非営利法人日本IDDMネットワークへの直接寄付「1型糖尿病患者医療費支援基金（岡山方式枠）」が財源です。  
※助成期間は財源確保の状況により変わります。

**申請方法：** 事前に助成資格認定申請を行い認定を受けたのちに、助成金交付申請を行う

※申請には所得課税証明書および振込口座情報などの提出が必要です。詳細は裏面をお読みください。

## 助成対象となる方

以下の条件を満たす方が対象です



1型糖尿病の診断を受けている方（25歳まで）

+



小児慢性特定疾患医療費助成対象外

+



医療費の自己負担が3割の方

+



インスリンポンプ療法を受けている

※自動運転の有無を問わず

+



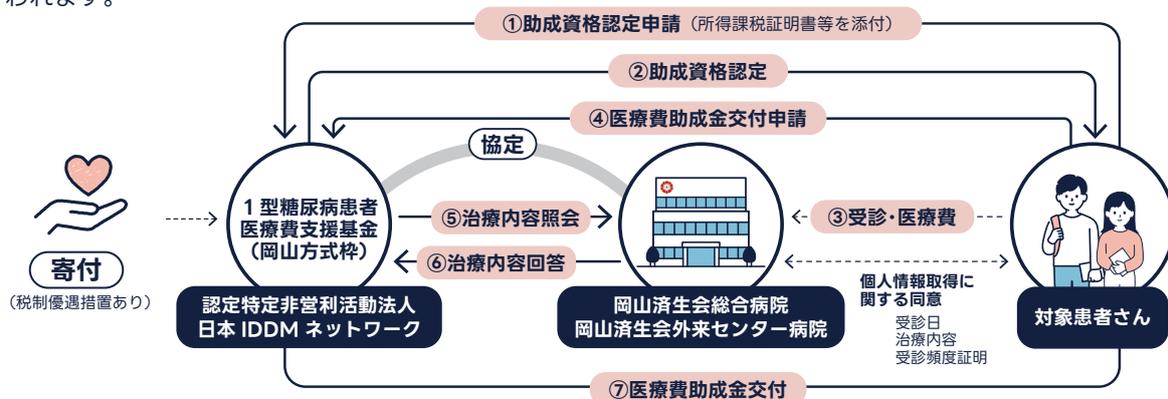
岡山済生会病院※にて1型糖尿病治療中

※岡山済生会総合病院および岡山済生会外来センター病院

# 助成のしくみ

岡山済生会病院は、認定特定非営利活動法人日本IDDMネットワークと協定を締結し、生涯にわたり治療が必要な「1型糖尿病」の若年患者さんを対象とした医療費助成制度を創設しました。

本制度では、事前に日本IDDMネットワークへの治療情報提供に同意いただいた患者さんについて、患者さんご自身からの助成申請および当院での治療履歴が確認された場合に、同法人が募る「1型糖尿病患者医療費支援基金(岡山方式枠)」から医療費の助成が行われます。



## 月額助成額

(※1) 月1回受診の場合

区分 (※2)	区分の基準	A	B	C	D	指定難病医療費 助成制度 「高度かつ長期」の 自己負担上限額(※3)
		インスリンポンプ				
		自動運転なし	自動運転あり			
		CGM センサ 2個	CGM センサ 4個	CGM センサ 5個		
I	市町村民税：非課税（世帯） 本人年収：～80万円	7,500円	11,500円	15,500円	17,500円	2,500円
II	市町村民税：非課税（世帯） 本人年収：80万円超	5,000円	9,000円	13,000円	15,000円	5,000円
III	市町村民税：7.1万円未満 本人年収：約160万円～約370万円	5,000円	9,000円	13,000円	15,000円	5,000円
IV	市町村民税：7.1万円以上 25.1万円未満 本人年収：約370万円～約810万円	0円	4,000円	8,000円	10,000円	10,000円
V	市町村民税：25.1万円以上 本人年収：約810万円～ <b>対象外</b>	0円	0円	0円	0円	20,000円

※1 月1回受診の場合の月額助成額です。

2か月に1回受診の場合、医療費は2か月分:1か月分×2-4,000円として計算します。

※2 区分は指定難病患者への医療費助成制度を参考にしています。

※3 「高額かつ長期」とは、ひと月の医療費総額(10割分)が50,000円を超える月が12か月間の間に6月以上ある場合です。

## 申請から助成金交付まで

- 1 日本IDDMネットワークへ助成資格認定申請を行う(年1回更新)  
右のQRコードから申請フォームに入力してください。
- 2 日本IDDMネットワークにて審査・認定
- 3 岡山済生会病院を受診する
- 4 日本IDDMネットワークへ医療費助成金交付申請を行う
- 5 日本IDDMネットワークから岡山済生会病院へ治療内容を照会
- 6 岡山済生会病院から日本IDDMネットワークへ治療内容を回答
- 7 日本IDDMネットワークより助成金が交付されます



認定特定非営利活動法人日本IDDMネットワークとは

1型糖尿病をはじめとするインスリン補充が必要な患者・家族の支援団体です。患者・家族への正しい情報提供や医療・福祉的な制度改正のための政策要望、療養相談、社会啓発、1型糖尿病根絶を目指した研究支援などに取り組んでいます。

住所 〒840-0854 佐賀市八戸二丁目1番27-2号



お問合せ

岡山済生会総合病院 | 内科 糖尿病センター

電話 **086-252-2211**

住所 〒700-8511 岡山市北区国体町2番25号

